

## 研究課題名「膵癌に対する膵頭十二指腸切除における空腸栄養チューブの予後に与える影響」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2015年7月から2021年6月までに当科で膵癌に対し膵頭十二指腸切除術を施行された方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

膵癌に対する膵頭十二指腸切除術において経腸栄養チューブを用いた早期経腸栄養の有無とその短期長期成績に与える影響について比較することが目的です。後ろ向きにデータを収集して検証します。2015年7月から2021年6月までの症例について、生命予後などのデータ収集を行います。研究期間は実施承認日から2022年12月31日までです。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、術前抗癌剤治療有無、手術術式詳細、手術時間、出血量、膵癌のステージ、術後栄養指標、術後合併症有無、無再発生存期間、カルテ番号等

試料：なし

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学

TEL: 052-744-2245 FAX: 052-744-2252

研究分担者：名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学・助教・猪川祥邦

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学・教授・小寺泰弘